

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	ハローワークと連携し、障がい者の雇用を行い、雇用率の向上を図っていく。 【予定】融資申込用紙のユニバーサルデザインフォント化					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	職場秩序を維持する為、各種ハラスメント防止を就業規則に明記する。公益通報者保護規程において、早期発見に努め相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	時間外労働削減に向け、19時以降の時間外勤務を原則行わない事を周知している。									8.5 8.8								
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、外国人の労働者はおりません。取引先企業の外国人労働者の口座開設時には、母国語での説明体制を整えている。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	新入職員には、入庫年度にバイク運転研修を行っている。不測の事態に備え、各地区1店舗を目安にAEDの設置を行っている。							3			8							
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	ストレスチェックを行い、産業医からのカウンセラーを受診出来る体制となっている。年2回職員面談を実施し、業務以外の健康面、精神面の聞き取りを行い、早期解決に努めている。							3										
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性活躍推進法に基づき、女性の活躍を図っている。出産後職場復帰を目指す女性職員の為に外部託児所を確保している。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	全信協主催の研修へ職員を定期的に参加させている。各種研修会を実施している。				4	5.5				8	9							
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	賞与支給基準は、雇用形態に関わらず、支給を行っている。					5.5				8.5	10.2 10.3							
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	年1回全職員を対象にヘルススクリーニングを実施し、また定期的に人間ドックの受診を実施している。							3			8							
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ゴミの分別を行い、廃棄物の削減に努めている										11.6	12.4		14.1				
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	全店舗で電力消費量、コピー用紙の使用量の把握を行っている。								7.3			13						
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	ハイブリット車、エコカーの購入を行っている。またテレビ会議システムの導入を行い、移動時の温室効果ガスの発生を抑制している。その他節電・省エネへの取り組みは常時行なっている。									7.2 7.3		12.4	13.3					
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	吸水式冷温水発生機のはい煙の測定を行い、基準内である事確認している。有害化学物質については、適正に保管管理されている。今後廃棄に向けた取り組みを行う。							3.9		6.3		11.6	12.4					
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した通帳レス口座を令和元年9月より採用。スマホアプリを利用する事により紙の削減を実施している。									6.6					15			
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	資源ごみについては、正確な分別を行っている。												12.5		14.1			
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	本部建物において、地下水を汲み上げ、トイレ洗浄に使用している。									6.4 6.6								

